

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名：調布市子ども発達センター通園事業あゆみ

公表：令和4年1月5日 回答数：34（在籍45名中）\*一部無回答あり

	チェック項目	はい  いいえ  どちらともいえない			工夫している点、課題や改善すべき点など
		はい	いいえ	どちらともいえない	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	19	3	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用定員に対するスペースは都の基準に即していますが、医療的ケア児や体調不良時、個別対応が必要なお子さんの過ごすスペース不足はあると思います。時間によるクラスごとの部屋割りや連携により、今後も対応したいと思います。</li> <li>前庭のブランコは怪我の恐れがあり使用していないため、今年度内に撤去できるよう検討します。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であるか	24	3	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>基準よりも多く配置されていますが、医ケアや個別に配慮が必要なお子さんもいるため、余裕をもって対応しにくい事があります。毎週末に次週のクラス体制を調整する等しています。</li> <li>正規職員の事務業務が時間内に取れない事も多いため、週ごと月ごとのスケジュール調整を図ります。</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の配置を工夫する等し、お子さんが活動に集中できるような構造にしています。</li> <li>職員間での情報共有や連携を図っています。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	25	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>廊下や倉庫の環境整理をしましたが、引き続き清潔保持に努めたいと思います。</li> </ul>
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	25	0	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日フィードバックを行い、専門職や非常勤職員も含めて情報共有や支援方針のすり合わせをしています。研修を取り入れながらより検証を深めていきたいと思っています。</li> </ul>
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	26	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度から毎年の自己評価の実施・結果公表が義務化されており、ホームページに結果を公表しています。</li> <li>父母会からの保護者アンケートにも毎年回答し、可能な限り改善に繋げています。</li> </ul>
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	21	1	10	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	24	0	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度に受審し、業務の見直し・改善に繋がりました。令和4年度にも受審の予定です。</li> </ul>
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	32	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部研修は年間予定を立てて、各種専門療法やスーパーバイズを取り入れる等しています。今後も専門性の向上に努めたいと思います。</li> <li>外部研修はオンライン研修を中心に案内していますが、今後も意向を確認して研修の機会を作りたいと思います。</li> <li>法人内でも階層別や全体研修を企画し、職員の参加を進めています。</li> </ul>

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	33	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度よりアセスメントシートを変更し、全職員（専門職含め）で状況を共有しやすくしています。</li> <li>・児童発達支援計画を作成する際に、アセスメントシートを基にニーズや課題を分析して、目標や支援方針を設定しています。</li> </ul>
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	23	1	7	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談担当が作成する「サービス等利用計画」には家族支援・地域支援の内容が盛り込まれており、連携を図っていますが、児童発達支援計画の変更については、意見を集約し検討したいと思います。</li> </ul>
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の記録用紙に児童発達支援支援計画に対しての評価が記入できるよう、計画に沿った支援を行えるようにしています。</li> </ul>
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	28	0	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正規職員が中心に各クラスの活動プログラムを立案していますが、非常勤職員にも意見を出してもらいながら、お子さんに合った課題設定をしてプログラムを決めています。</li> </ul>
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	29	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものその時の状況や興味に合わせて様々な活動を設定しています。午後はクラス単位でなく小グループに分かれて活動（お昼寝・遊び）しており、職員間の連携や工夫を重ねていきたいと思っています。</li> <li>・季節を感じられるような行事や、就学に向けての体験となるような行事も取り入れています。</li> </ul>
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	33	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの集団での課題療育と、専門職が入った個別療育を組み合わせ、児童発達支援計画を作成しています。</li> </ul>
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	27	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの到着前に、朝会で連絡事項の確認や活動の打ち合わせを行っています。</li> <li>・クラス会を定期的に関ぎ、クラス運営について打ち合わせの時間を取るようにしています。</li> </ul>
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	31	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日クラスごとにフィードバックをし、活動内容や子どもの様子を振り返る時間を設けています。夕方には正規職員で職員会議を実施し、全体で共有するようにしています。</li> </ul>
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	34	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のフィードバックに必要な項目も記載できるような記録用紙に改善しています。引き続き、支援の検証・改善に活かしていきたいと考えています。</li> </ul>
20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しその必要性を判断しているか	30	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年ごとに保護者とモニタリング面談を実施し、児童発達支援計画の見直しを行っています。それ以外にも保護者面談を実施し、必要に応じて判断しています。</li> </ul>	
関係機関や保護者	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	17	0	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連する会議には、クラス担任や主任等が適時参加するようにしています。コロナ禍のため担当者会議の機会は少ないですが、相談担当からの聞き取りや情報のやり取りは適時行っています。</li> </ul>
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	27	0	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、子ども家庭支援センターや健康推進課等と連携を取り合いながら支援をしています。</li> </ul>

者との連携 関係機関 や保護者との 連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	26	0	7	・相談担当、主治医、指導医との連絡体制を整え、必要と判断した場合には受診に同行する等、可能な限り連携を図っています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	31	0	3	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	26	0	6	・移行支援として、移行先の機関と引継ぎ等を行い、相互理解に努めています。 ・小学校入学前には就学支援シートの作成および学校や関係機関と情報共有や相互理解を図り、スムーズに移行できるよう支援しています。 ・小学校入学後も家庭や学校等の関係機関に連絡を取り、卒園後のアフターケアに努めています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	28	0	5	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	5	17	・市内の児童発達支援事業所連絡会に参加し、オンラインで情報共有や連携を図っています。 ・他市の児童発達支援センターの見学なども検討したいと考えています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	7	16	今年度は年長児対象に交流保育を予定していましたが、コロナ禍のため中止となりました。次年度以降、状況が落ち着いたら再開したいと考えています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	2	21	・調布市障害者地域自立支援協議会には子ども部会がなく、参加の機会が殆どありません。地域的な広がりが課題だと認識しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	32	0	1	・連絡帳や必要に応じて電話で保護者と連絡を取る他、面談、家庭訪問も行い、保護者と状況を伝え合い、共通理解できるようにしています。 ・オンラインと対面を併用してで保護者会を開催する等、お子さんの様子を伝える機会も作っています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	13	5	14	・トレーニングプログラムとしては実施していませんが、各種療法の勉強会や個別療法に保護者に参加してもらう形で支援しています。 ・専門療法については、専門職から保護者に子どもの状況を伝えたり、関わり方についての助言も行っています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	2	8	・利用説明会や利用契約時に詳しく説明しています。 ・運営規定や利用者負担等が変更された際には、文書にて保護者に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	29	0	2	・半年ごとの児童発達支援計画作成・モニタリング面談の際に保護者に支援内容の説明を行い、同意を頂いています。保護者の意向も確認しながら、児童発達支援計画の作成を行っています。
	34	定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	33	0	0	・毎日の連絡帳の他、電話や面談・家庭訪問等、必要に応じて保護者からの相談に応じています。 ・状況によっては相談担当や専門職と連携し、保護者への助言や支援を行っています。

35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	28	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者主催の父母会を支援しています。</li> <li>今年度はコロナ禍で例年のように実施できておりませんが、クラスごとにオンライン併用の保護者会を実施したり、各種勉強会の機会を設けて保護者同士の連携を支援しています。</li> </ul>	
36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>迅速に対応できるよう心がけています。</li> </ul>	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	28	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、園便りやほけん便りにて行事予定やクラスの様子を保護者にお知らせしています。</li> <li>ホームページに、給食や行事について随時写真を載せる等しています。</li> </ul>	
38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	32	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報保護規程を設けたり、リスクマネジメント委員会等を通じて注意をしています。</li> </ul>	
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	33	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんの特性に合わせて絵カードなどの視覚的なツールや手話のジェスチャーを取り入れる等しています。</li> </ul>	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか	7	5	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>例年は発達センター主導で「センターまつり」を開催していましたが、昨年度に引き続いて新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。</li> </ul>	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	32	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、発達センターと合同で避難訓練を実施しています。不審者対応訓練や感染症対応研修の他、保護者対象に非常時の対応について案内し「災害伝言ダイヤル」の訓練も行っています。保護者には入園時に緊急時対応の資料を渡していますが、より分かりやすく周知します。</li> <li>非常災害に備え、災害備蓄品や非常用電源を準備しています。</li> </ul>
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	32	0	1	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	33	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始時に健康調査票に記入してもらい、発作や服薬、予防接種等について聞き取りをして把握に努めています。</li> </ul>
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	29	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在はアレルギー児はいませんが、医師作成の生活管理指導票を基に保護者と面談し、必要な対応を確認します。子ども発達センター食物アレルギー対応マニュアルに沿って、個別に対応します。</li> <li>年1回程度、アレルギー事故発生時の職員研修を実施しています。</li> </ul>
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	29	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひやりはっと報告、事故報告書を作成し、法人内にリスクマネジメント委員会を設置し、事故原因の検証等を行っています。</li> </ul>
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	27	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>「あゆみ」の理念を、年度初めに職員全員で確認しています。</li> <li>法人内に虐待防止委員会を設置し、虐待防止チェックリストを活用したり、虐待防止研修を実施しています。</li> </ul>
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	26	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の安全確保のため限定的に実施する方針のもとガイドラインを策定し、職員間で共有しています。対象事案がある場合にはまず職員間で対応策を検討し、保護者に事前に説明し、同意を得て毎回記録に残しています。法令義務化に合わせ、今後は児童発達支援計画に「どの場面でどのように行うか」を記載します。</li> </ul>